

重文札幌農学校第2農場農機類標本台帳

一般名称: ボトムプラウ		現地の通称: 洋犁、ブラオ、馬曳プラウ	
資料種別: ☒ 製品-実物 ☐ 製品-レプリカ ☐ 製品-模型 ☐ 製品図面 ☐ 写真等 ☐ 図書掲載 ☐ その他			
資料種類: ☐ 人力用具 ☐ 手押し式 ☒ 耕耘用 ☐ 貯蔵用 ☒ 畜力用機 ☐ 乗用式 ☐ 管理用 ☐ 施設類 ☐ 原動機具 ☒ 牽引式 ☐ 収穫用 ☐ 機素 ☐ トラクタ具 ☐ 調製用 ☐ その他		管理プレートNo. 175 種牛113 台帳No. P-1113	
製作会社一型式: 上野農機具製作所、上野長一、虻田郡狩太		製造市・国名 狩太	
製造年_購入年,標本収集年: 収集1930-40年頃			
使用目的・使用方法等	耕起、再墾用 10"パーポーズプラウと記載		
利用経過_収集記録_意義等	▲ ▼		
仕様書_解説等 右に全体図	形態: 再墾型、炭素鋼+木製台 刃幅 x 連: 240mm、9' × 1	▲  ▼	
外観特色 関連図等	写真出典		
資料の所在	種牛舎	場所詳細	2階西室、北側列部
資料管理経過	常松栄教授の収集品、1930-40年頃、多くが満州鉄道総局の委託事業（満州開拓用機種選定、移駐工場選定など）での収集品という。旧農場収穫庫屋根裏に収蔵、昭和43年の解体時に搬出、44年からモデルバーン収蔵		
作業メモ・記入者			